

公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成28年7月14日

施設名	交通安全こどもセンター	所管課室	文化生活部 県民生活・男女共同参画課
-----	-------------	------	-----------------------

1 施設の概要

指定管理者名	(特非)たびびと	指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
施設所在地	高知市比島町4丁目8番地		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・利用の許可等に関する業務 ・利用料金の徴収に関する業務 ・施設等の維持管理に関する業務 ・交通安全指導の実施に関する業務 ・交通安全こどもセンターの設置の目的を達成するための事業の企画及び運営に関する業務 		
施設内容	<ul style="list-style-type: none"> ・面積 : 13,300m² ・施設・設備 : 模擬交通施設、交通教室、事務所、教材格納庫、ゴーカート、自転車、蒸気機関車等 ・開園時間 : 午前8時30分～午後6時 ・休園日 : 12月27日から翌年の1月1日まで ・利用料金 : ゴーカート 1人乗り 100円／回、2人乗り 160円／回 2人乗り回数券 1,600円／11回 		
職員体制	常勤職員: 2人 非常勤職員: 2人 パート・アルバイト: 10人 合計: 14人		

2 収支の状況

単位:千円

		25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(決算)	28年度(予算)
収入	県支出金	5,904	6,146	6,248	6,248
	使用料・手数料	8,587	8,375	9,361	8,440
	その他	555	864	797	620
	収入計 (a)	15,046	15,385	16,406	15,308
支出	管理運営費	5,312	5,379	5,592	5,842
	人件費	9,444	9,919	10,571	9,466
	支出計 (b)	14,756	15,298	16,163	15,308
収支差額 (a)-(b)		290	87	243	0

3 利用状況

	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(目標)	
①年間利用者数(単位:人)	129,615	119,176	132,940	目標は設定していない	
○利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)					
	一般来園者 (イベント来園者含む)	交通安全教室利用者	交通安全ひろば来場者		
時期	通年	同左	9月		
方法	アンケート用紙配布	同左	同左		
回答数	76	63	404		
②利用者意見等の反映	調査結果	(一般来園者) ・ゴーカートがとてもおもしろい。 ・公園がすごくきれいでよく手入れされていると感じた。 ・ゴーカートのコースをもっと延ばしてほしい。 ・遊具を増やしてほしい。	・とても丁寧な指導ありがとうございます。 ・横断歩道での安全確認の指導の際、実際にゴーカートが走っているなかで渡るなど、緊迫感があればよいと思った。 ・清掃が行き届いており、安全で気持ちよく教室を受けることができた。	・子供の交通安全のためになくてはならない施設 ・子供が楽しくて交通安全意識を学べるところだと思う。 ・もう少し遊具があると子供も楽しめる。 ・バス図書館の開いている日を増やしてほしい。	
		(イベント来園者) ・実験がおもしろかった。 ・とても楽しく過ごせた。 ・教え方が丁寧で助かった。			
○利用者意見等を踏まえた対策					
(意見) バス図書館の開いている日を増やしてほしい。					
(対策) ボランティアが来ている日はできる限り開放するようにし、バス図書館が開く日を増やす。					
○その他 アンケートについては、施設やイベントへの期待など、概ね好意的な意見であったが、新しい遊具の設置や駐車場の増設についての要望もみられた。 交通安全教室は分かりやすく丁寧な指導で、楽しみながら学ぶことができると好評価。					
③その他特記事項	・交通安全指導を目的とした施設であるが、地域の公園としての機能も考慮した取り組みがなされており、ボランティア養成にも積極的に取り組むなど、多様な施設利用を展開している。交通安全のみならず、子育て支援といった分野の活動としても評価できる。 ・地震対策・津波対策を常に念頭に置き、地元自主防災組織と合同で防災訓練を行うなど周辺地域住民との連携も積極的に行っている。				

4 平成27年度業務評価

項目	状況説明
①適正な管理運営の確保に関する取組	・小人数での運営管理ながら、ボランティアの活用などで良好な運営がなされている。 ・安全第一で管理運営できている。 ・危険箇所については、細かな部分まで事故が起きる前に防護策を講じてほしい。 ・事故、防犯などに対する迅速な対応ができる。特に、(ゴーカートへの)自賠責保険についてはよかつたと思う。 ・利用者の増加に応じて職員を増やし、事故発生を未然に防ぐよう努力が見られる。 ・ゴーカートの事故や苦情は少なく、場内も清潔に保たれ、良好な運営と感じる。
②施設利用促進等に関する取組	・様々な自主事業を計画的に実施し、マスメディアを通じて効果的に情報発信することで公園の魅力を高めている。 ・交通安全ひろばでのアンケートでは、こどもセンターの無料安全教室の存在を知らない人が過半数を占めており、PRの余地があると感じる。 ・無料広告の活用やボランティア参加の仕組みによる自主事業の実施など、工夫した取組みがうかがえる。 ・広報の技について、インターネット(HP、FB等)の活用も検討してみてはどうか。 ・高知新聞などにもとりあげられ、PRなども積極的にできているように思われる。 ・高知市内に住んでいる者に対しては、広報、PR、情報も良好のようであるが、距離が遠くなると、こどもセンターがあることさえ認識がない。 ・自主事業は各種取り組めていると思う。
③経営状況	・ボランティアを積極的に活用することで、やる気の向上と経費抑制を両立させている。 ・ゴーカート利用収入の増加もあり安定した収支状況である。 ・利用収入を上げるために個人客だけでなく団体客(学校)の獲得についてPR営業をしてみてはどうか。 ・ボランティアなどを導入したり近隣に配慮し時間的工夫もしながらゴーカートの収入を上げている事には非常に努力しているように思われる。
総合評価	(総合評価) ・総合的には、指定管理者としての役割を的確に実施され、優れた管理能力の発揮は、利用者の信頼確保につながっている。 ・NPO組織らしいネットワークを利用して、コストがかからない工夫で各種の事業が実施できている。 ・全体的に工夫や運営についての努力がよくされている。 (指摘事項等) ・ブレイビルの鋭角部の事故については、防止対策が必要と思われる。 ・交通安全こどもセンターの設置のねらい(目的)に対して定量的な成果のみならず、子供たちの意識の変化や実際の行動への影響、変化、家庭などの実践についてなど、定性的な変化や成果についても報告して欲しい。 ・自転車の乗り方を含め安全運転教室については、ニーズが多いと思われるが、プログラム化と有料で実践できないか研究をしてほしい。 ・全体的に管理運営、施設利用促進について努力の後が見られる。但し、広範囲の利用者の確保やPRは大変なことに思われるが、こどもセンターの意義を考えると県内全域に広報PRをして欲しい。 ・事務所周りの掲示物が整理されていないのが気になっていたので、カテゴリー別に整理をしたほうがよい。また、窓ガラスに掲示物が貼られていたが、安全管理面の面から考えると、中から外が見えたほうがよいと思うので、掲示板を設置するなどして、窓ガラスへの掲示をなるべく避けるようにしたほうが情報が伝わると思う。

【評価の目安】

A:仕様書に定める業務内容を上回る成果があり、優れた管理運営が行われた

B:概ね仕様書に定める業務内容どおりの成果があり、適正な管理運営が行われた

C:仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善のための工夫や努力が必要

D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する

A